

2026 年 7 月 31 日
株式会社ビーエムジー

2026 年度 日本バイオマテリアル学会 学会賞（技術・臨床） 受賞のお知らせ

— デキストラン系組織接着材の創製と臨床実用化 —

株式会社ビーエムジー（本社：京都市南区、代表取締役社長：玄 優基、以下「当社」）は、当社代表取締役社長 玄 優基および代表取締役会長 玄 丞然が共同で、「デキストラン系組織接着材の創製と臨床実用化」に関する一連の研究開発成果により、2026 年度 日本バイオマテリアル学会 学会賞（技術・臨床）を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

日本バイオマテリアル学会 学会賞は、バイオマテリアルの科学および技術（医工学および医療機器開発技術を含む）に関する独創的かつ優れた業績を挙げた者に授与されるものです。

受賞対象となった研究開発について

本受賞は、京都大学における基礎研究を起点として、デキストランを基盤とする新規の組織接着材を創製し、接着機能と自己分解性を一つの材料系として統合的に設計したうえで、臨床応用に至るまでを一貫して実現した一連の取り組みが評価されたものです。

本研究成果は、肺がん手術後の空気漏れを防止する吸収性組織補強材「ライデックス シーラント（LYDEX Sealant）」として結実し、2025 年 3 月に高度管理医療機器（クラスⅣ）としての製造販売承認を取得いたしました。大学発の基礎研究を、実際に医療現場で用いられる医療機器として社会実装した事例といえます。

授賞式・受賞講演について

授賞式および受賞講演は、2026 年 11 月 9 日に開催される第 48 回日本バイオマテリアル学会大会において行われる予定です。

日本バイオマテリアル学会 受賞者一覧：<https://kokuhoken.net/jsbm/award.html>

代表取締役社長コメント

このたびの受賞は、京都大学における基礎研究から医療現場での社会実装に至るまで、長年にわたり材料技術の可能性を追求してきた一連の取り組みが評価されたものであり、大変光栄に存じます。創業以来受け継いできた技術と理念が高く評価されたことに、これまで支えてくださった皆さまへ心より感謝申し上げます。当社は今後も、独自の材料技術を基盤として、未来医療を支える新たな技術の創出とその社会実装に挑戦し、医療の発展に貢献してまいります。

株式会社ビーエムジー 代表取締役社長 玄 優基

株式会社ビーエムジーについて

当社は、1983年に創業した京都大学発のバイオマテリアルベンチャーです。創業以来、生体吸収性ポリマーをはじめとする独自の材料技術の研究開発・製造を通じて、大学発技術の社会実装に取り組んでまいりました。近年は、細胞保存技術をはじめとする再生医療関連分野へと事業領域を広げ、独自の材料技術を基盤に、未来医療を支えるインフラの実現を目指す企業として歩みを進めています。

会 社 名	株式会社ビーエムジー（BMG Inc.）
所 在 地	京都市南区東九条南松ノ木町 45 番地
代 表 者	代表取締役社長 玄 優基（げん ゆうき）
設 立	1983 年 6 月 28 日
事業内容	生体吸収性医療材料の研究開発・製造・販売
U R L	https://www.bmg-inc.com/

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

株式会社ビーエムジー 総務グループ
TEL: 075-681-0787 E-mail: genaff@bmg-inc.com